



宇都の風

宇都中だより R7・9月号
気づき 考え 主体的に行動
する 宇都中生

校 訓
向学 強健 友愛

DXとは？ デラックス？ いえ、デジタルトランスフォーメーションです
校長 迫田 尚久

体育大会当日。朝7時からの雨。まさか去年に引き続き…。とはならず、無事に開催できました。今年度からPTA活動の見直しにより、駐車場整理や会場内巡回などの仕事はなかったですが、何事もなく安心しました。保護者テント撤収は多くの協力に感謝しています。

さて、競技の部と応援の部はどちらも数点差という接戦でした。勝負にこだわるつもりはありませんが、生徒のやる気につながっているのが生徒が真剣に競技している姿を見られるのはうれしいものです。勝負を決めた数点差は、あの時自分が手を抜かなかっただら…と悔やむ人がいたかもしれません。真剣に取り組んで失敗したことは気にする必要はありません。今後も点数で勝負が決まる経験をすると思いますが、途中で手を抜いた結果で後悔することがないようにしたいものですね。

さて、令和7年6月13日にデジタル庁と総務省、文部科学省、経済産業省の連名で「教育DXロードマップ」が公表されました。教育DXのミッションは「誰もが、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしく学べる社会」、教育DXのビジョンは「学ぶ人のために、あらゆるリソースを」となっています。この背景には、近年子どもたちの多様性が顕著に表れているからです。中学校40人学級における子どもの多様性を平均的な数値に表すと次のとおりです。

- ◇ 学習面、行動面で困難を示す子ども 5.6%(2.2人)
- ◇ 特異な才能がある子ども 2.3%(0.9人)
- ◇ 日本語をあまり話さない子ども 3.2%(1.3人)
- ◇ 家にある本の冊数が少なく学力の低い傾向が見られる子ども 34.8%(13.9人)
- ◇ 不登校傾向の子ども 10.2%(4.1人)
- ◇ 不登校の子ども 6.0%(2.4人)

このように多様化した学級の中で、今までのような一斉指導には限界がきています。ある調査では、同じ授業を受けていても、授業内容が難しすぎると思う子どもが32.8%、授業内容が簡単すぎると思う子どもが11.1%となっています。

そこで、国としては「誰一人取り残さない」を目標に掲げ、タブレット端末を利活用して、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体化した授業実践を求めています。今まで私たちが経験していた一斉指導とは異なります。主体的に学習に取り組む子どもを育成しなければなりません。「意欲的」や「積極的」は、教師が与えた課題に取り組む姿ですが、「主体的」はより価値が高く、自ら課題を発見するところから始まります。本校の生徒も、スタディサプリや数学・英語の学習者用デジタル教科書、ロイロノート等の学習支援アプリが使用できる状況ですが、主体的に活用できているでしょうか。県は9月に家庭学習時間を意識した「60・90運動」から自己調整能力の育成を意識した「マイゴールチャレンジ」に移行し、家庭学習においても主体性を求めています。

子どもの学びだけではなく、教職員の業務についても令和11年度までの工程表が示され、改革を進めていくこととなります。

第79回体育大会（9/14）

「燃え上がれ パッション～勝利に向かって突き進め～」のスローガンを掲げ、宇都中生全員が一丸となって、全力で競技し楽しんだ体育大会。練習期間は10日間ほどでしたが、エール交換に始まり応援合戦、学年種目、リレー、徒競走と大いに盛り上がり、随所に宇都中生のパワーを感じるすばらしい体育大会になりました。最後まで声援を送ってくださった保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



【紅白応援団演舞～バッチリ決まりました～】



【入場行進】 【1年玉入れ】 【2年綱引き】



【3年ボール運び】 【全員リレー】

5 中学校生徒会いじめ撲滅サミット（8/25）

志布志市内の中学生が「いじめ問題」について考え、未然防止を図るために話し合う「5中学校生徒会いじめ撲滅サミット」に本校を代表して、生徒会役員10人が出席しました。

前半は、各校代表が自校でのいじめ問題防止についての取組を紹介し、その後、市長や教育長等とのトークセッションを行いました。

後半はグループに分かれ、いじめ撲滅に向けた未然防止策について意見を交わしました。どの生徒もいじめ問題について真剣に考え、本気でいじめをなくそうとしている様子が伝わるサミットとなりました。

本校では令和5年に「非いじめ三原則」を定め、一人一人が大切にされ誰もが自分らしく生活できる学校づくりに取り組んでいます。



日	曜	10月行事予定
1	水	生徒集会
3	金	文化庁芸術鑑賞・体験推進事業
7	火	曾於地区新人大会、3年実力テスト
8	水	曾於地区新人大会、3年実力テスト
10	金	スクールカウンセラー来校(13:30～16:30)、0の日挨拶運動
14	火	生徒会立会演説会
15	水	学年朝会、子ほめの日
16	木	身体計測、PTA執行部会(18:30～)
20	月	0の日挨拶運動
22	水	生徒会タイム(朝：学級生徒会／放課後：執行部会・専門部会)
23	木	卒業アルバム写真撮影
27	月	学校運営協議会
29	水	文化祭ステージ準備、リハーサル(③④1年・⑤⑥2年)
30	木	リハーサル(③④3年)、会場準備、0の日挨拶運動
31	金	文化祭

曾於地区中学校駅伝競走大会（9/25）

今年も各学年の有志が名乗りを上げ、本校代表として地区駅伝競走大会に参加しました。部活動との掛け持ちで参加する生徒も多く、限られた練習時間の中で、各自のベストタイムを出すために、夏休みから走り込みを続けてきました。

昨年とほぼ同順の女子5位、男子8位でしたが、全員が最後まであきらめずタスキをしっかりとつなぎ、宇都中の代表としてしっかり走り切ってくれたことが、いちばんの成果だったと思います。今年は希望者が不足し、欠場かと危ぶまれましたが、「先輩のために走る」と頑張ってくれた生徒もあり、宇都中生のすばらしさを改めて感じました。



学校におけるカスタマーハラスメントへの対応に関する指針について（詳細は本校HPにてご確認ください）

本指針は、よりよい関係の構築を目指して学校におけるカスタマーハラスメントの位置づけや対応方針を明確にすることにより、学校に対する適正な要望や意見が抑制されず、保護者や地域社会等の関係者と学校との間の良好なコミュニケーションや信頼関係が構築されることを目指し、教育の質の向上に繋げることを目的としています。学校・保護者・地域が力を合わせ、それぞれの強みを発揮することが、次代を担う子どもたちが自分の良さを発揮し、よりよく生きていくことにつながると考えます。これからも、本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

